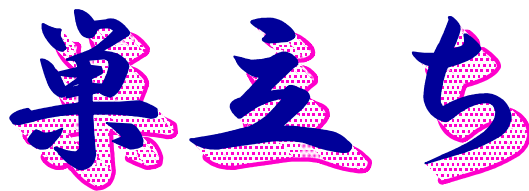


第3号

令和4年

11月18日(金)



加東市立社中学校

生徒指導通信

発行者

村上 大地(生徒指導)

見た目を整え 心も整え

「人は見た目ではなく中身だ」という言葉をよく聞きます。これは本当です。イギリスの大学教授が、ある研究結果を発表しています。それによると、服装が派手なら、派手な遊びをしている人が大半で、落ち着いた見た目なら、静かなで落ち着いた生活を楽しむ。という傾向があるということです。つまり、表情や行動だけでなく、服装や髪型までもが自分の心とつながっているということです。

最近の社中生を見ていると、名札をつけないことが常態化している生徒がいたり、正しい服装の着用ができていない生徒がいたりします。他の人とは違う見た目であることで、自分を表現するよりも、中学校では内面の『心』を磨いてほしいと思います。

自宅を出発する前に、鏡で社中生としての『見た目』を確認しましょう。また、周りで見た目が乱れていると感じる生徒がいたら、声をかけましょう。正しい方向に導くことも、同じ学校で学ぶ仲間として大切なことです。

また、学校に『不要なもの』を持ってきている生徒がいます。中学生なので、その行為が良いか悪いかは、当然知っています。では、なぜ、そのような行為をするのか！ここのところが、とても大切なポイントです。

みなさんご存じのように、中学生は、大人への発達段階の最初の時期で、いわゆる「思春期」と呼ばれる時期です。善悪の判断ができて、弱い心が出てきてルールを破ったり、強がってルールを破ったことを正当化したりする生徒が見られることがあります。

しかし、それをそのままにしておいて、立派に成長するのは難しいことです。弱い心や強がってしまう心に、打ち勝てる立派な大人になって欲しいと願っています。その心に打ち勝つために大切なことは、他の人の気持ちを、自分のこととして考えられることだと思います。

「このようなことをすると、家族はどう考えるだろう」とか、「クラスの仲間はどう思うだろう」「部活のメンバーに迷惑がかかるのではないかな」などのことを、自分のこととして考えることが大事です。

当たり前のことを当たり前に。見た目を整え、心も整え、芯をもった学校生活を送っていきましょう。

衣替え・下校時刻についてのお知らせ

【ウインドブレーカー着用について】

・11月に入り衣替えとなっています。また、登下校時、気温が低い日も多くなってきました。各自で体調など考慮しウインドブレーカーの着用をしましょう。

○着用は、原則として登下校、部活動時に限ります。校舎内での着用は出来ませんので、登校すれば自転車置き場で脱ぐようにしましょう。

○登下校時は、制服の上から着用します。その場合は、上着のみ着用、もしくは上下両方の着用になります。

○寒い時期になれば、登下校時の手袋、マフラーの着用も可能です。

【下校時刻について】

・日没が早くなっています。寄り道をせずに早く下校するようにしましょう。早めにライトを点灯させ、事故を未然に防ぐようにしましょう。各家庭でも帰宅時間が遅い場合は注意をお願いします。

【最終下校時刻】

11月16日～1月15日…16:30